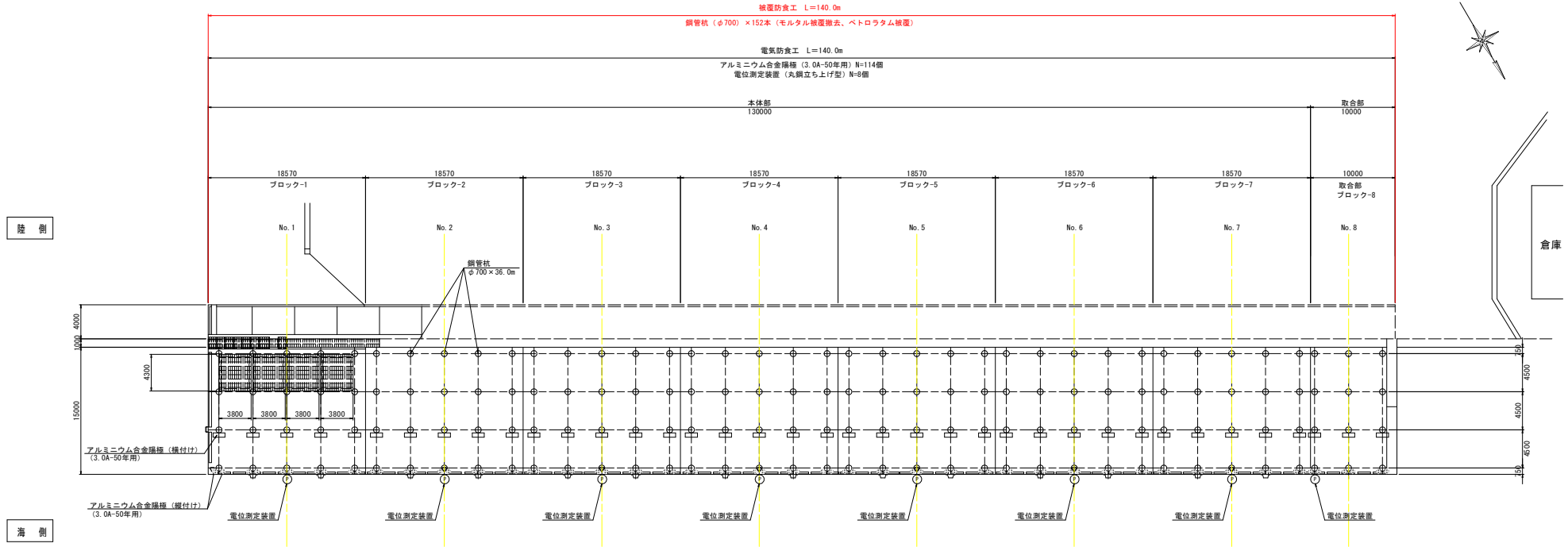


平面図
S=1:250



- 凡例
- ⋮ : 樁種 (横付け)
 - : 樁種 (横付け)
 - : 電位測定装置

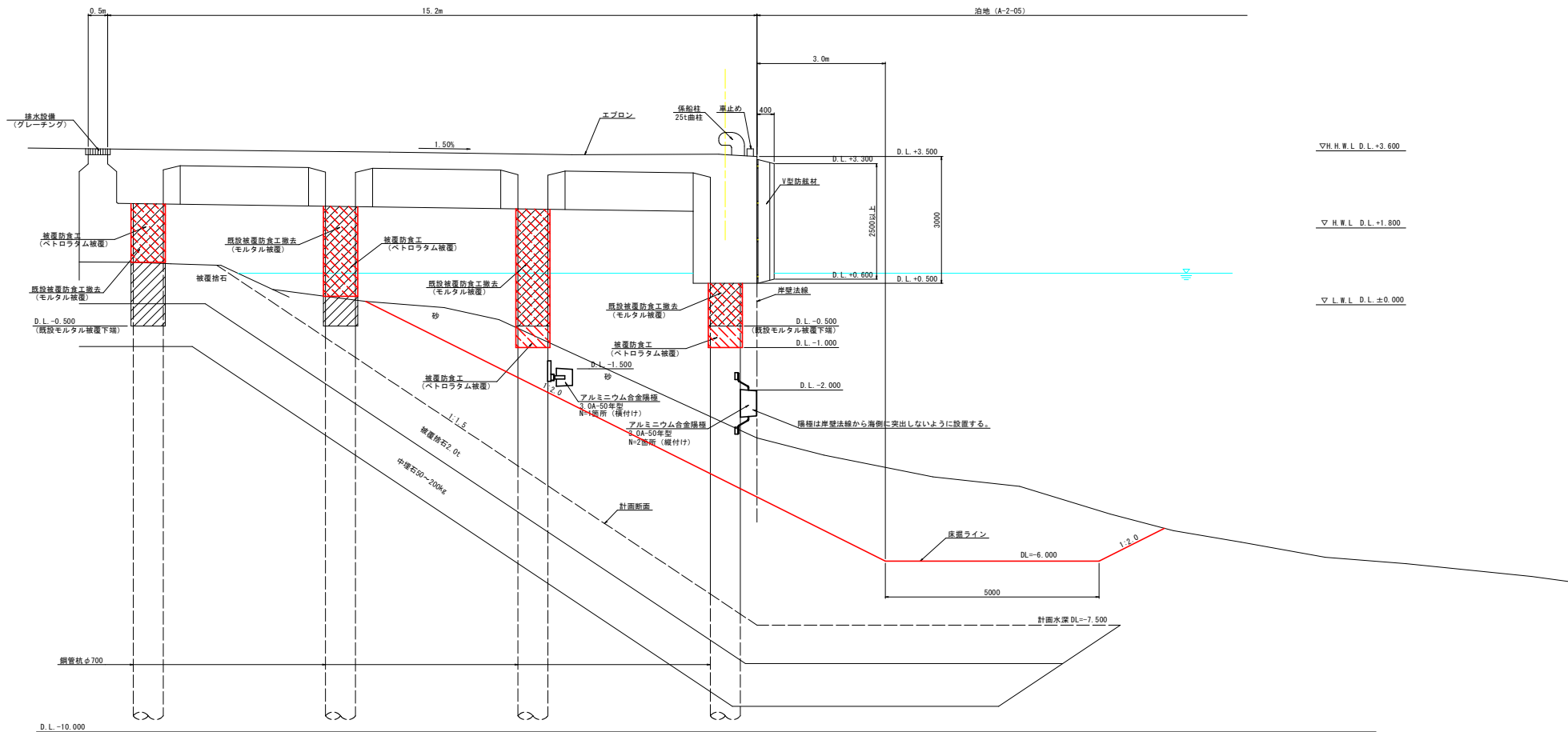
当初設計図面

【注記】
 ※電位測定装置は、ブロックにつき1個設置する。
 ※設置する樁種は、岸壁法線から海側に突出しないように設置すること。

工事名	R4徳島 東津港 (松茂地区) 松-豊久 護岸防食工事		
路線名等	東津港 (松茂地区)		
工事箇所	板野郡松茂町豊久		
図面名	平面図		
縮尺	1:250	図面番号	
会社名			
事業者名	徳島県東部積土整備局 (徳島)		

標準断面図
S=1:50

NO. 5付近
GH=
FH=

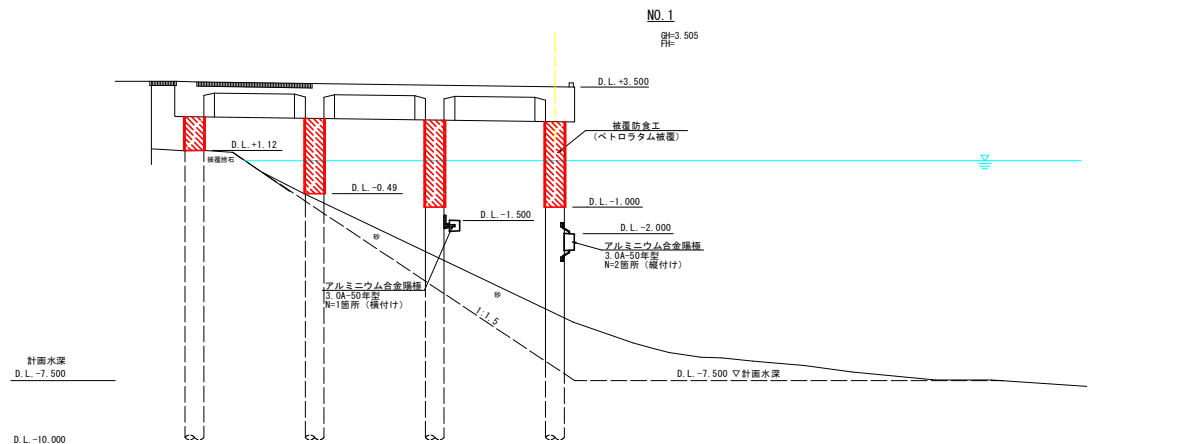
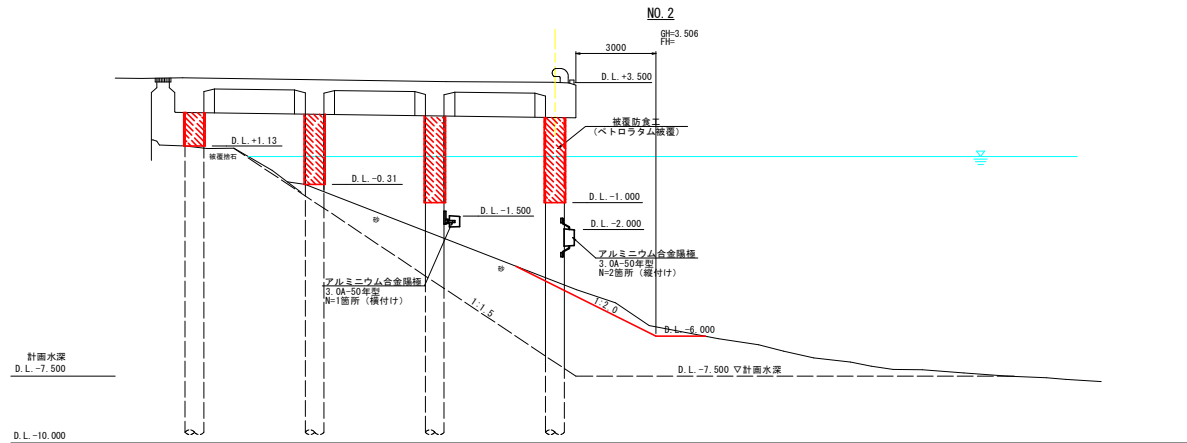
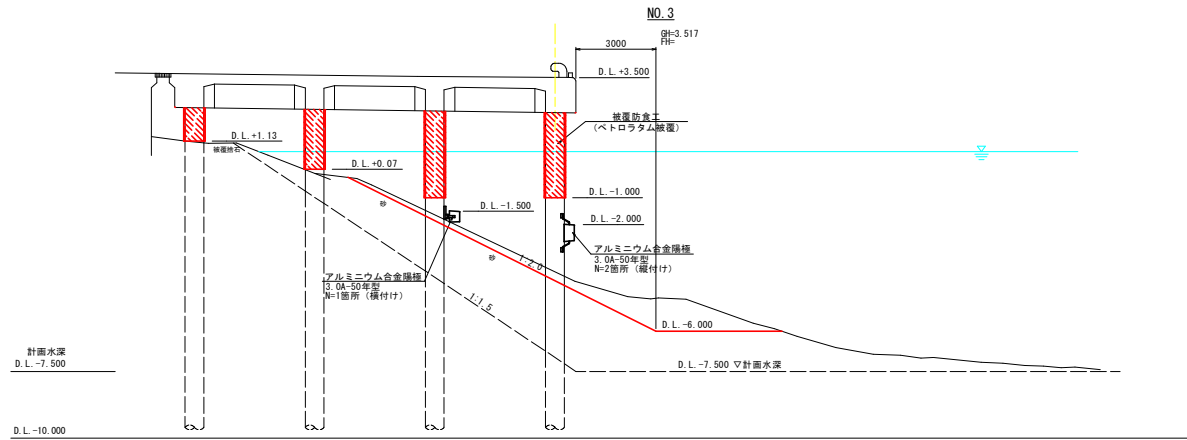


当初設計図面

【注記】
※計画断面は、栗津港港湾台帳を参照とする。
※既設モルタル被覆撤去及び防食工の施工は床線ラインまで
床掘を行った後とする。
※上部工下増からD.L.-1.0mに露出する鋼管杭の表面を
被覆防食工の範囲とする。ただし、海側から3列目、4列目
は上部工下増から現地盤までを被覆防食工の範囲とする。

工事名	R4徳土 栗津港 (松茂地区) 松・豊久 被覆防食工事		
路線名等	栗津港 (松茂地区)		
工事箇所	板野郡松茂町豊久		
図面名	標準断面図		
縮尺	1:50	図面番号	
会社名			
事業者名	徳島県東部積土整備局 (徳島)		

横断図 (1/3)
S=1:100

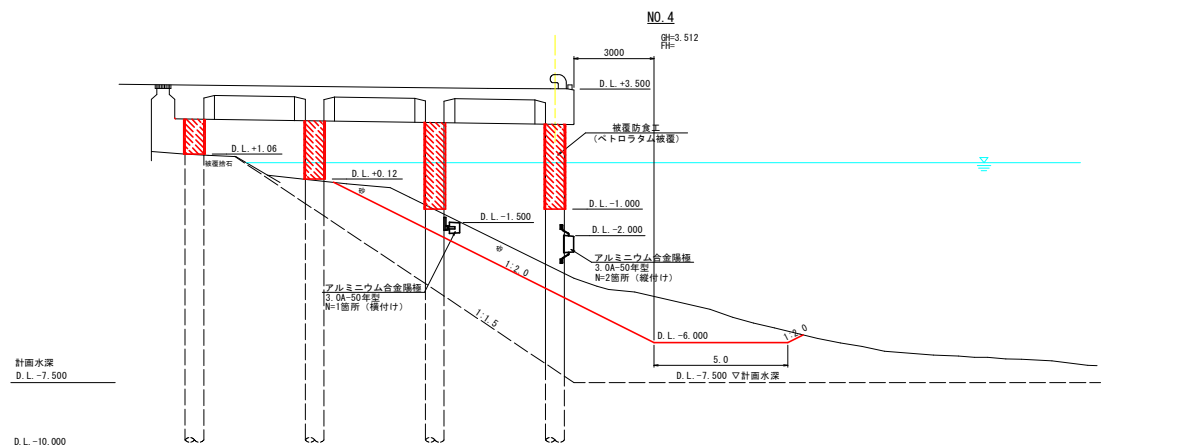
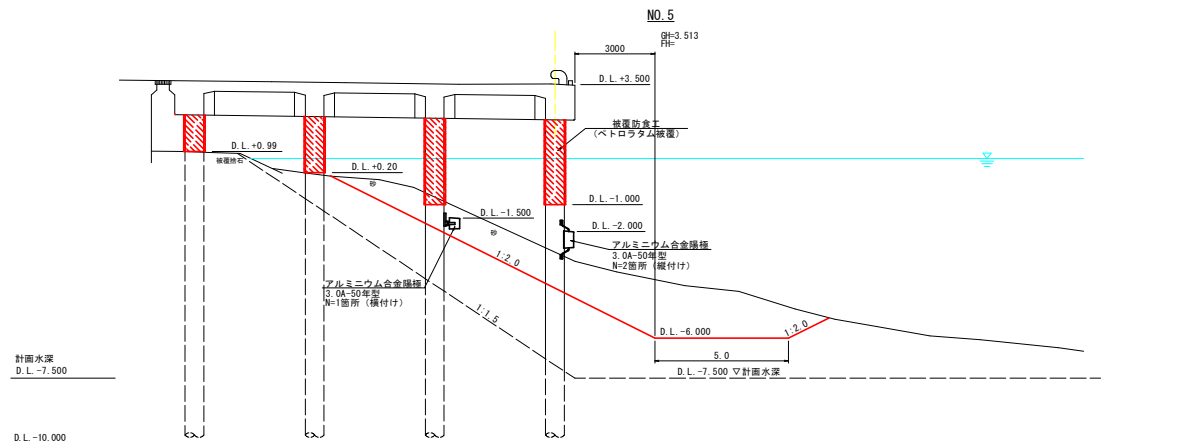
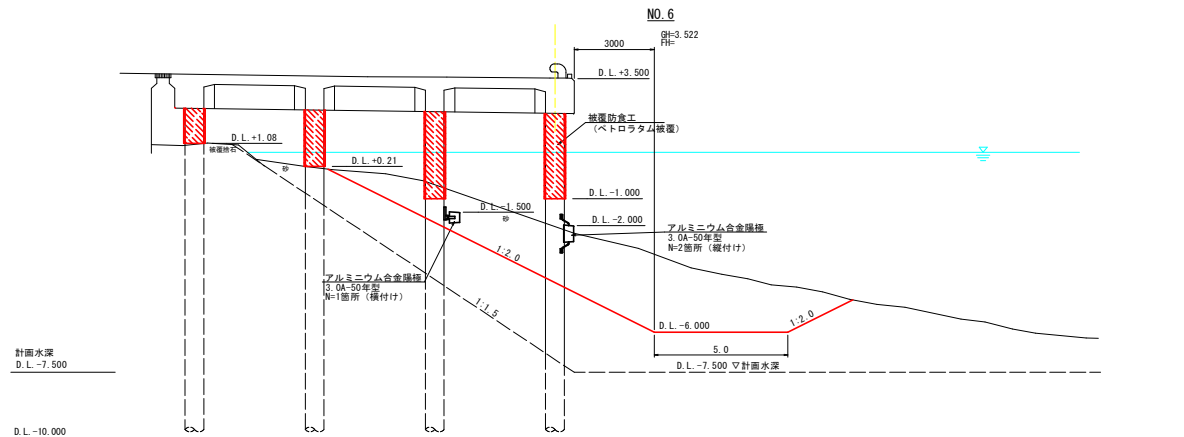


当初設計図面

【注記】
 ※計画断面は、粟津港消台帳を参照とする。
 ※防食工の施工は床掘を行った後とする。
 ※上部工下地からD.L. -1.0mに露出する鋼管柱の表面を被覆防食工の範囲とする。
 ※海側から2列目に配置する犠牲は、横付けとする。
 ※現場の状況により被覆防食及び電気防食の取付範囲等を変更する場合は監督員の承諾を得ること。

NO. 1～NO. 3	
工事名	R4橋土 粟津港 (松茂地区) 松・豊久 被覆防食工事
路線名等	粟津港 (松茂地区)
工事箇所	板野郡松茂町豊久
図面名	横断図 (1/3)
縮尺	1:100 図面番号
会社名	
事業者名	徳島県東部積土整備局 (徳島)

横断面 (2/3)
S=1:100

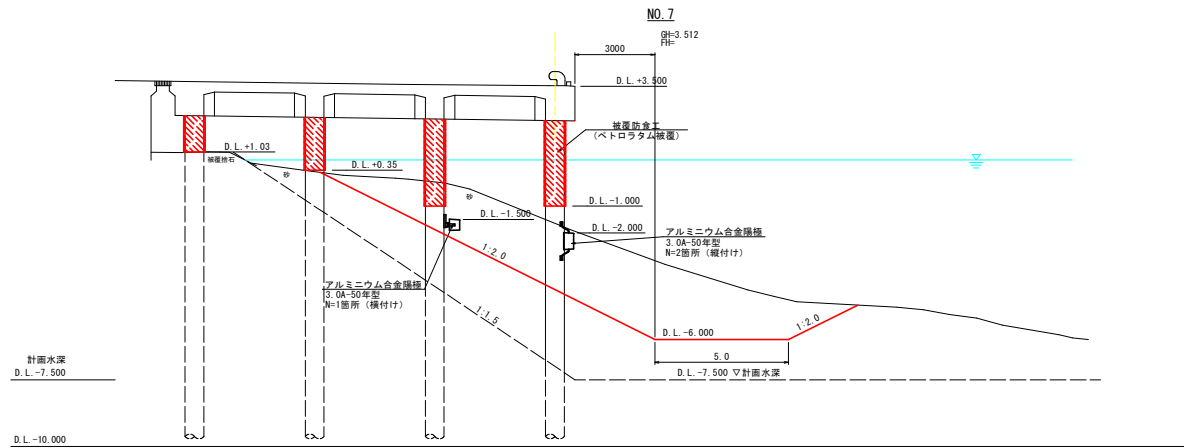
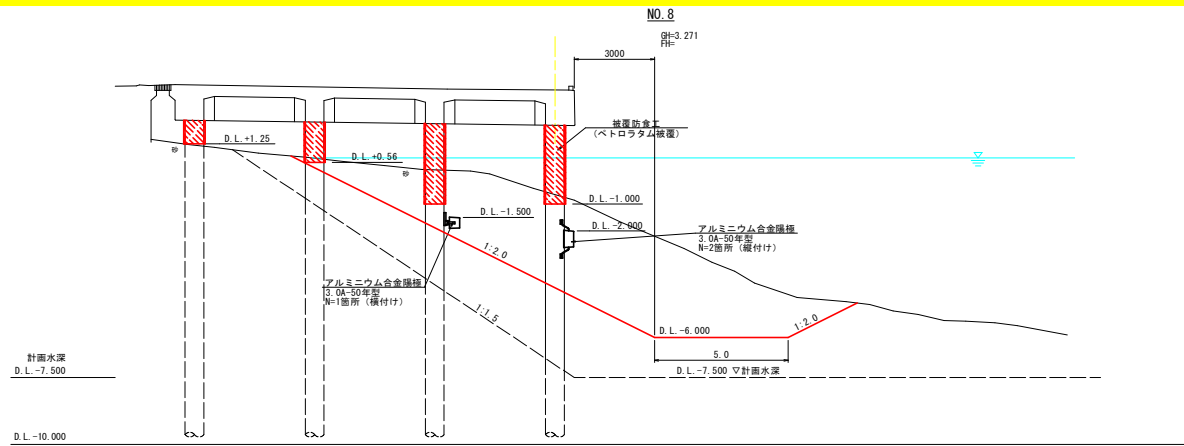


当初設計図面

【注記】
 ※計断面は、粟津港清台帳を参照とする。
 ※防食工の施工は床掘を行った後とする。
 ※上部工下地からD.L. -1.0mに露出する鋼管柱の表面を被覆防食工の範囲とする。
 ※海側から2列目に配置する犠牲は、横付けとする。
 ※現場の状況により被覆防食及び電気防食の取付範囲等を変更する場合は監督員の承諾を得ること。

NO. 4～NO. 6	
工事名	R4 穂土 粟津港 (松茂地区) 松・豊久 被覆防食工事
路線名等	粟津港 (松茂地区)
工事箇所	板野郡松茂町豊久
図面名	横断面 (2/3)
縮尺	1:100 図面番号
会社名	
事業者名	徳島県東部積土整備局 (徳島)

横断面 (3/3)
S=1:100



当初設計図面

【注記】
 ※計画断面は、粟津港港台帳を参照とする。
 ※防食工の施工は床面を行った後とする。
 ※上部工下地からD.L. -1.0mに露出する鋼管杭の表面を
 腐食防食工の範囲とする。
 ※海側から2列目に配置する構物は、横付けとする。
 ※現場の状況により被覆防食及び電気防食の取付範囲等を
 変更する場合は監督員の承諾を得ること。

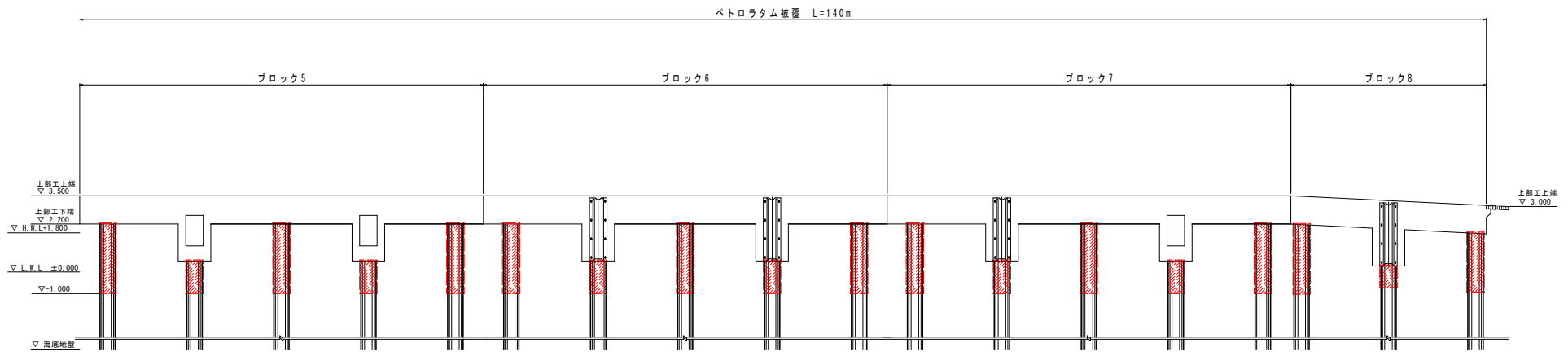
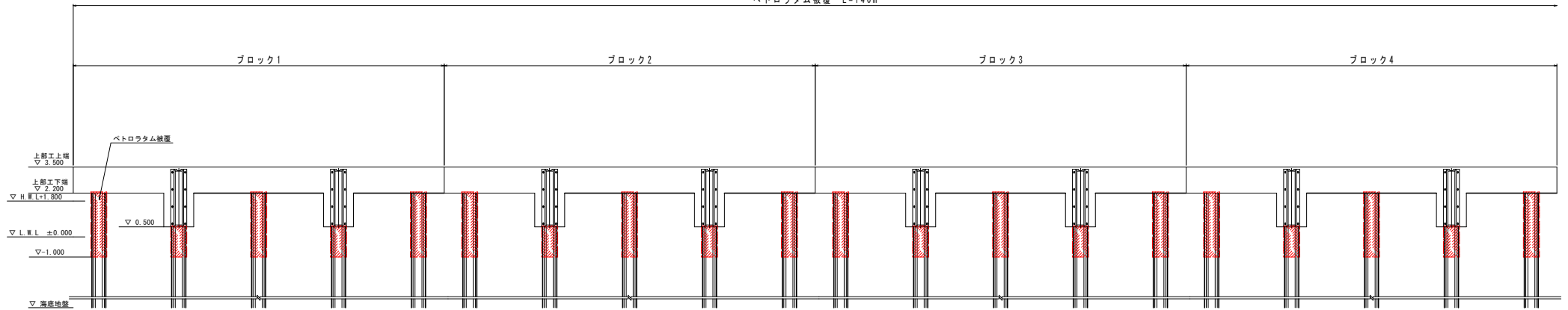
NO. 7、NO. 8		
工事名	R4橋土 粟津港 (松茂地区) 松 - 豊久 被覆防食工事	
路線名等	粟津港 (松茂地区)	
工事箇所	板野郡松茂町豊久	
図面名	横断面 (3/3)	
縮尺	1:100	図面番号
会社名		
事業者名	徳島県東部積土整備局 (徳島)	

被覆防食工構造図 (1/2)
鋼管杭

S=1:100

正面図

ベトログラム被覆 L=140m



当初設計図面

凡例 (被覆防食工)

名称	記号	範囲	数量	備考
ベトログラム被覆防食		上部工下端~DL-1.00m	781.8m ²	

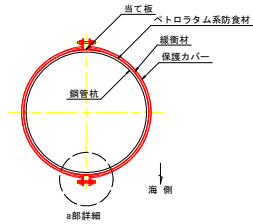
※海側から3列目、4列目の鋼管杭における被覆防食工の範囲は、上部工下端~現地盤までとする。

工事名	R4線土 栗津港 (松茂地区) 松・豊久 被覆防食工事		
路線名等	栗津港 (松茂地区)		
工事箇所	板野郡松茂町豊久		
図面名	被覆防食工構造図 (1/2)		
縮尺	1:100	図面番号	
会社名			
事業者名	徳島県東部積土整備局 (徳島)		

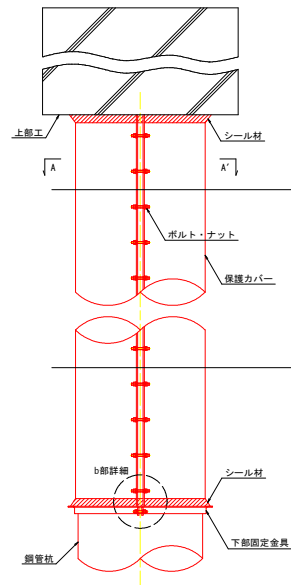
被覆防食工構造図 (2/2)
鋼管杭

取付要領図
S=1:15

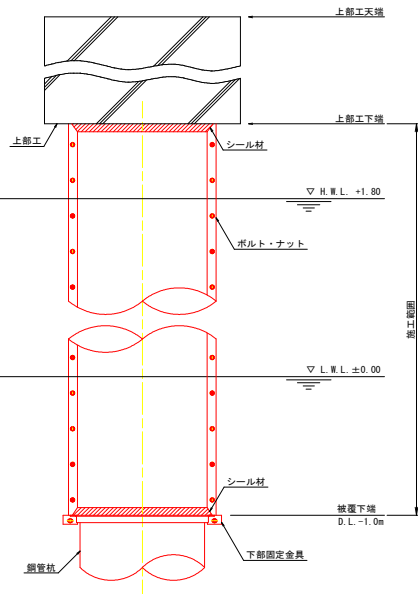
A-A' 断面図



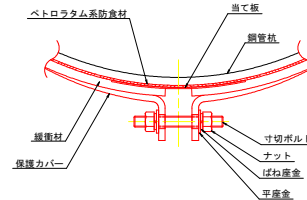
正面図



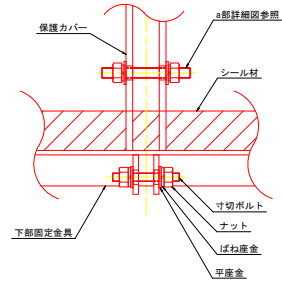
側面図



a部詳細
S=1:3



b部詳細
S=1:3



被覆仕様

項目	名称	材質	規格・形状
素地調整	—	—	ISO St 2 以上
締結金具	ねじ類	SUS304	M12ボルト・ナット
		SS400	M12ボルト・ナット (下部固定金具用)
防食材	ベストテープ	ベトロラム系	JIS Z1903相当 t1
	防食テープ		JIS Z1902 t 1.1
保護材	保護カバー	FRP	鋼管杭用 t2
	当て板		t1.5
緩衝材	緩衝材	発泡ポリエチレン	t10
下端金具	下部固定金具	SS400	L-40×40×t5
シーリング材	—	水中硬化型エポキシ樹脂	二液硬化型 (主剤+硬化剤)

※1) 保護カバーの色調については指示色とする。

2) 3列目、4列目の下部固定金具の仕様は、施工に先立ち、現地状況を確認の上、決定すること。

当初設計図面

工事名	R4橋土 粟津港 (松茂地区) 松・豊久 被覆防食工事
路線名等	粟津港 (松茂地区)
工事箇所	板野郡松茂町豊久
図面名	被覆防食工構造図 (2/2)
縮尺	図示 図面番号
会社名	
事業者名	徳島県東部積土整備局 (徳島)